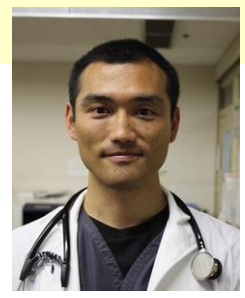
雲南市立病院　第7号

地域医療人育成センターだより

平成29年7月25日 発行
発行者：雲南市立病院総務課
住所：〒699-1221
島根県雲南市大東町飯田96番地1
電話番号：0854-43-2441
ホームページ：http://unnan-hp.jp/
フェイスブック
https://www.facebook.com/unnan.city.hospital

地域医療人育成センター（新）副所長　ご挨拶



この度、地域医療人育成センター副センター長に就任しました。私のモットーは「教育のあるところに人は集まる」です。
雲南市立病院で働く職員の方々が日々成長を実感しやる気を高められる環境づくりが大切だと思います。そしてさらに多くの方に「ここで働きたい！」と思ってもらいたいです。
私自身、その仕組み作りの一助になれるようにこれから日々努力していきたいと思います。
今後とも指導ご鞭撻のほど宜しくお願いします。

副所長　太田　龍一

地域医療人育成センター　体制

所　長　　森脇 義弘（副院長）
副所長　　板持 さとみ（看護部長）　奥田　淳三（外科医長）
　　永瀬　正樹（内科医長）　太田　龍一（内科医長）
事務局　　雲南市立病院 総務課企画係・総務係

平成２８年度実績

（１）地域医療を目指す医師、看護師を始めとする医療職の育成に関すること
　看護師学生５２名受入
　薬剤師学生１名受入
　リハビリ学生７名受入
　視能訓練士学生３名受入
（２）医学生の地域医療研修及び地域医療実習に関すること
　島根大学医学部６年生５名受入
　島根大学医学部５年生１４名受入
（３）研修医の指導及び研修プログラムに関すること
　島根大学医学部附属病院５名受入
　松江赤十字病院２名受入
　島根県立中央病院４名受入
　鳥取大学医学部附属病院１名受入
（４）小学生・中学生・高校生の職場体験に関すること
　中学生職場体験（「夢」発見ウィーク）１０名受入
　中学生一日医療現場体験１２名受入
　三刀屋高校職場体験学習４名受入
　高校生一日助産師体験３名受入
　高校生医療現場体験セミナー（夏季）１５名受入
　高校生医療現場体験セミナー（春季）３３名受入
（５）その他、病院事業管理者が必要と認める事業
　ふるさと教育８名受入
　地域暮らし体験約２５回
　”うんなん医療”見学ツアー

姫路赤十字病院から研修医を受け入れました

今年度より姫路赤十字病院の研修医を受け入れています。５月は水川研修医が、６月には櫻武研修医が当院で研修を受けました。次は１２月から２月にかけて３人の研修医が来ます。研修では普段の急性期病院との違いを感じながら、地域医療の実態を院内だけに留まらず、農作業体験などを通じて地域の方々と触れ合うことでも感じとっていただけたことと思います。

島根大学医学部「地域医療実習」

今年度も島根大学医学部医学科の学生を受け入れています。６年生は４月から９月まで、５年生は９月から１１月まで受け入れる予定です。毎年優秀な学生が当院を選んで来てくれています。毎日充実した日々を過ごしていますよ！！

地域枠推薦者との交流会を実施しています

雲南市の地域枠推薦で医師や看護師を目指す人を対象に交流会を行っています。昨年度は平成２８年１１月２２日と平成２９年３月２１日に開催しました。
雲南市出身、雲南市に縁のある地域枠推薦者と速水市長、松井病院事業管理者、大谷病院長などが参加し、盛大な会となりました。
年々参加者も増え、先輩後輩の意見交換なども活発に行われるようになってきています。「チームうんなん」のメンバーが地域医療を支えてくれる日が待ち遠しいです！！

平成２８年１１月２２日　開催

平成２９年３月２１日　開催

ふるさと教育を行いました。

平成29年1月19日、雲南市立阿用小学校でふるさと教育を行いました。児童8名に対し、森脇副院長を含め5名のスタッフで授業をしました。最初の1時限は病院についてや各職種（医師・看護師・薬剤師・視能訓練士）から仕事の内容や目指したきっかけ、楽しいこと、辛いことなどの話をしました。2時限目は縫合体験や注射の体験、塩の分包体験、眼底観察の実技を行いました。どの児童も初めての体験に一生懸命に取り組んでいました。